

「子どもの行動にはすべて理由がある」

入園式・進級式から三週間が経とうとしています。私たち教職員も、新入の子ども達の顔と名前が一致して、そろそろ一人一人の個性が見えてきたところです。また進級して年長組や年中組になった子たちについても、前担任の先生方から聞いていた子ども達の人柄や個性について改めて見つめなおし、今までになかった新しい面も見えてくるようになりました。

常々皆さんにはお伝えしているところですが、私たちは、子ども達を一人の人間として理解し、尊い存在として受け入れなければならないと考えています。幼児は無知で、身体的能力も思考力も大人よりも劣っているから、ご褒美と罰を与えてビシビシ教え込んでやれば良いなどという古い考え方を否定します。何かを教える前に、まず子どもの感じ方、考え方を聞き、理解し、尊重するところから保育を始めるべきだと常々考え、指導計画を立て、遊び環境を整えているのですが、幼児の遊びや行動は、実は時としてなかなか理解が難しいことがあります。

特に初めて何かに出会ったとき、子どもは大人の予想とは違った行動をすることが多々あります。例えば、二歳前後の子どもが初めて砂場に行ったとしましょう。子どもは砂の中に手を突っ込んでかき回したり、足で蹴ったり、砂を投げたり、中には隣の子どもの頭の上から砂を蒔いたりする子も出てきたりします。原っぱや河原で石ころに出会った場合でも、持ち上げたり、落としたり、投げたり、他の硬いものに叩きつけたり、こすったり・・・いったい何をしているんだろう、危ない、意味のないことをと、多くの大人は思ってしまうものです。結果、「汚いこと止めなさい!!」「危ないから、そんなもの触らないで!!」と否定と禁止の言葉が機関銃のように子どもたちに浴びせられます。

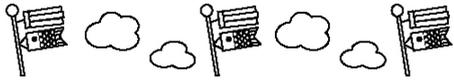
でも、ちょっと待ってください。そんな行動をする子どもたちの理由を考えたことがありますか？人である以上、行動には必ず理由と思いがあはずです。たとえ幼い子どもであっても、そこには人としての深い、根源的な理由があると私たちは確信しています。先ほどの砂や石ころに出会ったときの子どもの行動は、実は「それがどんなものであるか、知りたい!!!」という強い、強い子どもの欲求と思いがあからだ、と言えます。ストレートな「探求心」が現れているのです。

「砂」や「石」というものがどんな感触で、どんなことが出来るのか、起こるのか知りたいから、色々やってみるのです。無茶苦茶に見え、いたずらに見える行為は、実は子どもの「知りたい」「試したい」という心の深いところから湧き上がってくる行為なのです。幼児の日常は、初めての出会いばかり。彼らの瑞々しい感性と手足、体を動員して出会ったものを確かめたい、知りたいという思いから生まれる、一見意味のない日々の行動にどれ程意味があり、尊いものかを理解するだけで、大人のまなざしは自然と優しくなり、かける言葉も変わってくるはずです。

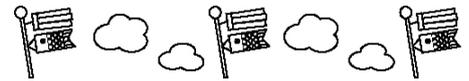
そんな大人のまなざしがあれば、そこから子どもたちにこんな遊び方もあるよ、こんなことも出来るよ、楽しい遊び方があるよと大人が教えることが可能になります。そして、その中で子どもの行動が初めて落ち着いてきます。理解されることで子どもは安心し、大人の提案やルールを初めて理解し、受け入れて、行動が変わってくるという訳です。

「子どもがガサガサして落ち着かない」「遊びを教えても長続きしない、すぐ飽きてしまう」なんていう子どものネガティブな行動をすぐに子どもの性格などの本人の原因にしてしまうことがよくありますが、実は周りの大人が子どもの行動や活動に無関心であったり、子どもとじっくり向き合っていない、言葉を交わしていないことが原因であったりします。

五月からの園生活、子どもたちは自分を今以上に表現し、思いをぶつけてくることもあります。クラスの子どものうちで口喧嘩や揉め事もあるかもしれませんが、まずは子どもの行動をよく見、その裏にある理由、思いを理解していく教師・保育者であることを目指して、日々の保育を進めてまいります。保護者の皆様も、どうぞ同じ思いで歩んでまいりましょう。



5月の行事予定



※5/2(木)～5/6(月)までお休み

2(木) 創立記念日 幼稚園はお休みです。

7(火) 衣替え 下記および先日配布した「衣替えについて」をご確認ください。
同日 新入園児の預かり保育受入れ開始

15(水)、16(木) 午前保育/午後から1学期個人懇談会 詳細は別紙参照。
※預かり保育利用は、個人懇談に参加しない日のみ、預かり保育利用可能です。

22(水) 年中組 春の遠足
同日 年少組 園内で遠足ごっこ 年中組・年少組はお弁当持参

27(月) 年長組 春の遠足 年長組はお弁当持参

※【年中・年長組の遠足について】

<行先>年中組→橿原市昆虫館 / 年長組→奈良公園 ※観光バス使用

現在、スケジュールを調整しておりますが、行先と帰着時間の関係で、昨年秋の遠足同様、幼稚園までお迎えに来ていただくこととなります。詳細は、決まり次第お知らせ致します。(年少組は、園内での遠足ごっこになりますので、通常通りの降園時間)

※下旬 年長組・年中組 身体計測

制服、靴下、シャツ等には必ず名前を記入のこと。また女の子は身長を計測しやすいように、ヘアースタイルは考慮して下さい。※年少組は6月上旬に身体計測を行います。

※下旬～6月中旬頃 防犯訓練



お知らせ



◎着替えについて～幼稚園でおもらしをしてしまった場合や、服が汚れたりした場合、特に年少さんは毎日お持ちいただいているお着替えを着用しております。しかし、それが足りなくなった時や年長・年中さんなどは幼稚園の貸し出し用の物を着用して降園します。その際は、必ず洗濯し後日お忘れのないよう返却してください。

◎衣替えについて～5月7日より衣替えとなり、パイル帽子、夏の制服、ソックス(短)で登園となります。寒い時は夏の制服の上に冬の体操服を着て下さい。(新入園児は、私用の華美でないトレーナー着用可能)詳しくは、先日配布した「衣替えについて」と入園のころえ参照。

◎水筒持参について～入園のころえにも記載しているように、持参できる水筒は肩からかけられるコップ付きのタイプのみです。水筒の開け閉めの動作や、自分で飲む量を調節しながらコップにお茶を注ぐといった躰を指導する為、本園ではコップタイプの水筒をお願いしております。上記の内容と、衛生面も考慮した上で、ストロータイプや直接口を付けて飲むタイプは禁止していますので、ご注意ください。(2歳児クラスを除く)また、持参するお茶の量も季節によって調整していただきますようお願い致します。